

指導ポイント&ヒント 39課 あと なんまいで 10000まい

【内容】10000の数の構成・命数法・記数法 数直線 数直線での数の系列・順序・大小

【表現】あと何枚で [] 枚になりますか。

【指導ポイント&ヒント】

- ・ 1000 を 10 集めたものを 10000 (いちまん) ということを数の構成とその書き方・読み方と合わせて学 びます。
- ・ また、あといくつで 10000 になるかを、紙の枚数を話題にして考えさせます。本来は 10000-9000 など の計算をさせて、あと 1000 で 10000 枚になると答えさせたいところですが、小学校では 5 桁— 4 桁の 計算は扱いませんので、ここでは視覚的に求められる範囲で扱っています。
- ・ 日本語では、位取りを一、十、百、千、万としますが、英語では3つずつ位分けをします。そのため、数を数字で書くと同じですが、日本語での読み方に慣れるのは困難だと思われます。 【例】一万(10,000)は diez mil

百万 (1,000,000) は un millón となります。

123,456,789 の場合は、以下のように数えます。

位	millón			mil			uno		
	cientos	decenas	unidades	cientos	decenas	unidades	cientos	decenas	unidades
各くらいの数	1	2	3	4	5	6	7	8	9
数え方	ciento veintitrés millones			Cuatro cientos cincuenta y seis mil			Setecientos ochenta y nueve		

- ・ もし、分からなかったら 10 円玉を使って「10 円、20 円、30 円、40 円、50 円、60 円、70 円。あといくらで 100 円?」という尋ね方で予備学習させてもよいでしょう。小さい数とお金を使った練習は効果的です。
- ・ この課のもう1つ大切な学習課題が「数直線」です。「前からN番目」という学習同様、加法・減法と は直接関係ありませんが、数の概念を確かなものにするために欠かせない学習課題なので採り上げま した。多くの秤や時計がデジタル表示なった現代社会。目盛の読み取りはどの国の子どもも苦手とす る内容の1つです。
- ・ポイントは3 の問題です。平積みした紙の東の図を見て、10000 枚の 1 つ手前の東の数を 9000 であることを見つける場面が大切です。ここは引き算や足し算を使うのではなく、平積みの東が 1000、2000、3000、4000…と、1000 ずつ増えていることに着目させ、唱えていくと答えがすぐに分かるはずです。 10000 の数の構成と記数法(書き方)・命数法(読み方)の学習と数直線の学習は別物ですが、同じ課で扱ったのは、リズミカルに 1000、2000、3000…と言っていくうちに途中の空欄の数が分かるという

	子ども達の反応を見て、ここで合わせて学ばせると大きな数の数直線の理解に役立つと考え、同じ課で「大きな数の数直線の学習」の導入をしました。
٠	③の問題を受けて、いよいよ数直線の導入です。①はリズミカルに 1000、2000、と唱えて正解に到達させましょう。②は目盛がさらに細かく 10 等分され、1 目盛が 100 となります。1 目盛が 100 であることを分からせるために、紙の束が平積みから横並びになっている絵が添えられているところがミソです。
•	日本語は「あと []で []になりますか。」以外に「口に入る数」という表現が出てきますが、「口に入る数」のほうは 40 課で丁寧に扱うようにします。



南米スペイン語圏出身児童のための算数教材 『足し算・引き算 日本語クリアー』

39課 ようごと ぶん

Unidad 39 Palabra y Frase

ようご	Palabra
いちまん	Diez mil

٨٠٠٤.	Frase
いちまん	Diez mil



39 あとなんまいで 10000まい







